

第6回有田内山グランドデザイン検討委員会議事録

本日の議題

日	時	令和3年12月20日(月) 14時00分～16時20分
場	所	庁舎別館3階 西公民館
参 加 者	今泉今右衛門 深川祐次 大坪康敏 篠原祐美子 (敬称略) 上野菜穂子 清水耕一郎 松岡恭子 馬場正尊 浜野貴晴 宮原真美子 松尾佳昭 木寺寿 鷺尾佳英 多賀和弘 山口睦	
資 料	1・2	

内 容

	有田内山グランドデザイン検討部会の会議報告	(浜野)	<u>資料1</u>
	有田内山グランドデザイン(素案)説明	(正司)	<u>資料2</u>
	札の辻周辺に求められる機能の説明	(富田)	
	札の辻周辺のイメージパースの説明	(清水)	
清水	どの様な社会実験ができるでしょうか。		
深川	イメージパースを見て、後ろの陶山神社の鳥居が表の通りから見える方がよりすっきりするのではないのでしょうか この辺を感じのいいカフェにするとか 大手のコーヒーチェーンの方が視察に見えて、公園がありましたら出店したいとのお話がありました。公園と一体化したプランで佐賀銀行跡の建物を前面だけ残して、あとは公園か駐車場に活用するのもいいのかなと思っています。		
清水	ここで、どういう絵を描くか、一番難しい		
松岡	最後なので、まとめてみると ひとつは、短期の話ではなく長期の話しで考えたい この委員会は5年後の話をするのか、100年後の話をするのか 私は100年後の話をすると思っていました。 ①外から見ると、伝統的建築物を活かしきれていない ②窯業における世界的な圧倒的な環境にあり その周辺に人々を結びつける ③それらを活かした施策が必要だと思います。 二つ目に、行政の資料がフラットで抑揚がない		

-
- 三つ目に、大きなビジョンで語る
検討委員会で面白い意見が出ている。社会実験を続けて行くことが必要ではないでしょうか。
- 清水 人口は激減するなどこの資料を見ると、町がなくなる危機感がある。この危機感の共有も必要ではないでしょうか。
- 松岡 何年後にはどうするのがあると思います。
- 清水 伝建地区に関しては話題から漏れすぎている。活用して守り続けるのが大事ではないでしょうか。
- 今泉 資料の中のどこが大事で必要なのか。この会で気づくのはいっぱいあったのではないか。駐車場がないといわれたがよく見ればあったとか、一つ前の会議で、時間の目標を作ると出ましたがそれが必要だと思います。
- 松岡 時間の目標は大事な事だと思います。
- 大坪 今回の会議は誰のためにやっているの、一般公開とか住民の理解がないといけないのでは、この資料を誰に見せて、誰に読んでいただきたいのか対象者が分からない。以前の会議で町長は 50 年 100 年後に向かって考えたいといわれました。
こうしたらこういうふうになると言うのを織り込む、出来る事を社会情勢から見て、高い所から見た資料を作って行く事をし、今後 100 年の指針になる様なその時代のトップが拠り所になる様な物を作って欲しい。
- 松岡 完成したらどうするのですか。
- 清水 町民に配布します。
- 大坪 あまり難しくない方がいい。
- 町長 佐賀銀行跡地計画を機会に皆さんとしっかりと協議して決めていきたいと思っています。
- 馬場 この伝建地区を観光とか外からの目線と言うよりも、まず暮す事の為の日常目線でまとまっていると言うのは大きい特徴ではないかと改めて思います。日常が充実すれば、結果的に観光に繋がるよねとなるのでは。みんなの意見が集約されたのはいいメッセージではないでしょうか。最初にビジョンを掲げて 5 年後 10 年後の夢があってもいいと思う。できればミッションがあれば、具体的に目標があった方が面白い。

-
- ミッションの中にステップして札の辻が使われる。
- 浜野 夢がある話で、こういう町が内山でのあるべき姿だよねと言う事ではないでしょうか。時間軸の話はミッションの流れが見える。まずはこういう町が欲しいと思う事ではないでしょうか。
- 松岡 伝建を活用してほしい。
各委員の吹き出しでの紹介を掲載したらどうですか。
- 宮原 どう町を残していくのか、アクションプランが必要ではないでしょうか。伝建の建物をどう守っていくのか、景観の基準をもう一回見直す必要があるのではないのでしょうか。また、色々な体験をしてコンシェルジュして5年先のミッションに繋げていく。
伝建地区は修理とか修復するのも色の調和を考えて、町並みを残していく。景観の基準の見直しをした方がいい。
- 松岡 不動産屋とか建築士などコンシェルジュを設置し空き家対策をした方がいいと思います。移住者に寄り添う事が大切ではないかなと思います。
- 宮原 移住者が全くいないように感じた。
- 清水 これじゃ、全く人は増えないよ。実験的でもいいのでその様な仕組みを作る必要があります。このアクションは遅くなってはダメです。
- 馬場 これを実現するためには、コンシェルジュと専門が掛け合わせた様な中間組織が作れないのかなと思います。いろんな分野の専門家がいて、まず不動産部門で書類など相談できる。建築の専門で改修や法律の相談ができる。地域の間人関係を相談できる人とか行政が協力すれば、次のステップに関わっていく事ができるのではないかと思う。
問題なのはどうやって中間組織を維持するか、経営能力が必要です。
- 松岡 富山県の岩瀬の伝建でされていたと思います。
- 宮原 区長さんの協力が必要だと思います。
- 上野 資料を最初に見てワクワクするような希望をもてるようなビジョンがあればいいなと思いました。
空き家相談をボランティアですが、建築士さん、不動産屋さん、司法書士さんなどで共有して集まって協議しています。
- 篠原 展示会に出てみると、バイヤーさんから声かけられるのは、「これは波佐見焼ですか？」と言われる事が多い。有田焼の説明をした。

いままでは、このような人に会った事はなかった。このままでは、50年後 100年後に有田焼を知っている人がいるのかなと思った。

このまま何もしなければ有田焼ってまんじゅうなのかセンベイなのかにならないように、地道に PR していかないといけないと思います。自分たちのアイデンティティーを知って 400 年分の財産は有田焼だと言う所も着目して頂きたい。有田焼に携わる事が自分たちのアイデンティティーになって欲しいと思います。

清水 そろそろ終わりになりますが

松岡 窯業界を含む伝統工芸などが日本が世界に打ち出していく強みになると思います。人間的資源を有田から育てていただきたい。

馬場 有田の持っている歴史とブランドの重みですよね。

伝建の再生と有田ブランドをもう一回見直して、改める時期になっているのではと思います。町民は有田の文化と技術があまりにも当たり前すぎて重視してないように思われる。

清水 有田のブランドに気づかされたと言うことですね。

今日の話で言いますと、少し構成を変えてもうちょっとビジョンを考え直す必要があり、それを唱え上げる必要がある。目標になる期間を 100 年先も 10 年先も考え、また 5 年くらい実験を繰り返してその先を決めていく仕組みをつくる事も必要ということですね。

宮原 お孫さん世代にどの様に残すかですよね。

深川 100 年後の未来を語るのもいいですが、その前に現実がある。

問題は、人手の問題、後継者の問題、技術的に伝承する人がいない。窯業界の賃金がちょっと低い、IT 企業に人が取られていくのではないのでしょうかと思っています。それと窯業界は設備が全体的に老朽化している。これを機に、内山地区をどうすればいいか考えたい。

今泉 400 年の有田の人の考え方も分かる。

常に現実に正面から向き合って一生懸命生活してきた。それが有田の文化で、それが凄く大切だと思います。結果、観光にもつながっている。

大坪 目の前の現実を一つ一つクリアにしていって、産業ではなく工芸として、日本の文化がヨーロッパの文化に大きな影響を与えている。

そういった事ができる町であります。

文化を大切にしつつ、住んでいる人を大事にしている町であって欲し

い。伝建 30 年の節目でもありますし、見直しが必要かと思えます。

篠原 (窯業界で) 当たり前の有田の日常で、それが普通であり続ける事が難しいと思えます。会社経営も今、コロナで先が見えないので本当に難しいなと思えます。

今泉 これからどうゆう風にするのかとお聞きしたい。

清水 現在作成中の「今後の展開 (5か年計画)」 配布し、説明。
今後はすぐ様々な実験に、より多くの町民に参加願って取り組んでいく事が必要だと考えています。

木寺 今、事務局内で想定してますが、グランドデザインを推進していく為に、何らかの委員会的な組織を作って進めていきたいと考えているところです。

今泉 有田小学校の創立 150 周年を記念して現在の小学校の「将来の有田」にも、ここで議論されている様な事が沢山あげられたと聞いています。

町長 はい、すごくこちらが元気づけられるような意見が沢山ありました。子供たちが有田を好きになってくれる様に一つでも解決するのが我々の仕事です。

清水 ありがとうございます。

木寺 素案の内容に関しましては、今回委員の皆様からいただいたご意見をもとに、再度事務局内で検討させていただきたいと思えます。
また、令和 4 年 1 月末を目途にグランドデザインを策定することとしておりますが、最後の取りまとめにつきましては、清水委員長と事務局に一任とさせていただくことでよろしいでしょうか。(承認される)
昨年度から計 6 回にわたり、皆さま方には大変貴重なご意見を賜りまして、ありがとうございました。
以上で会議を終了させていただきます。
ありがとうございました。
